

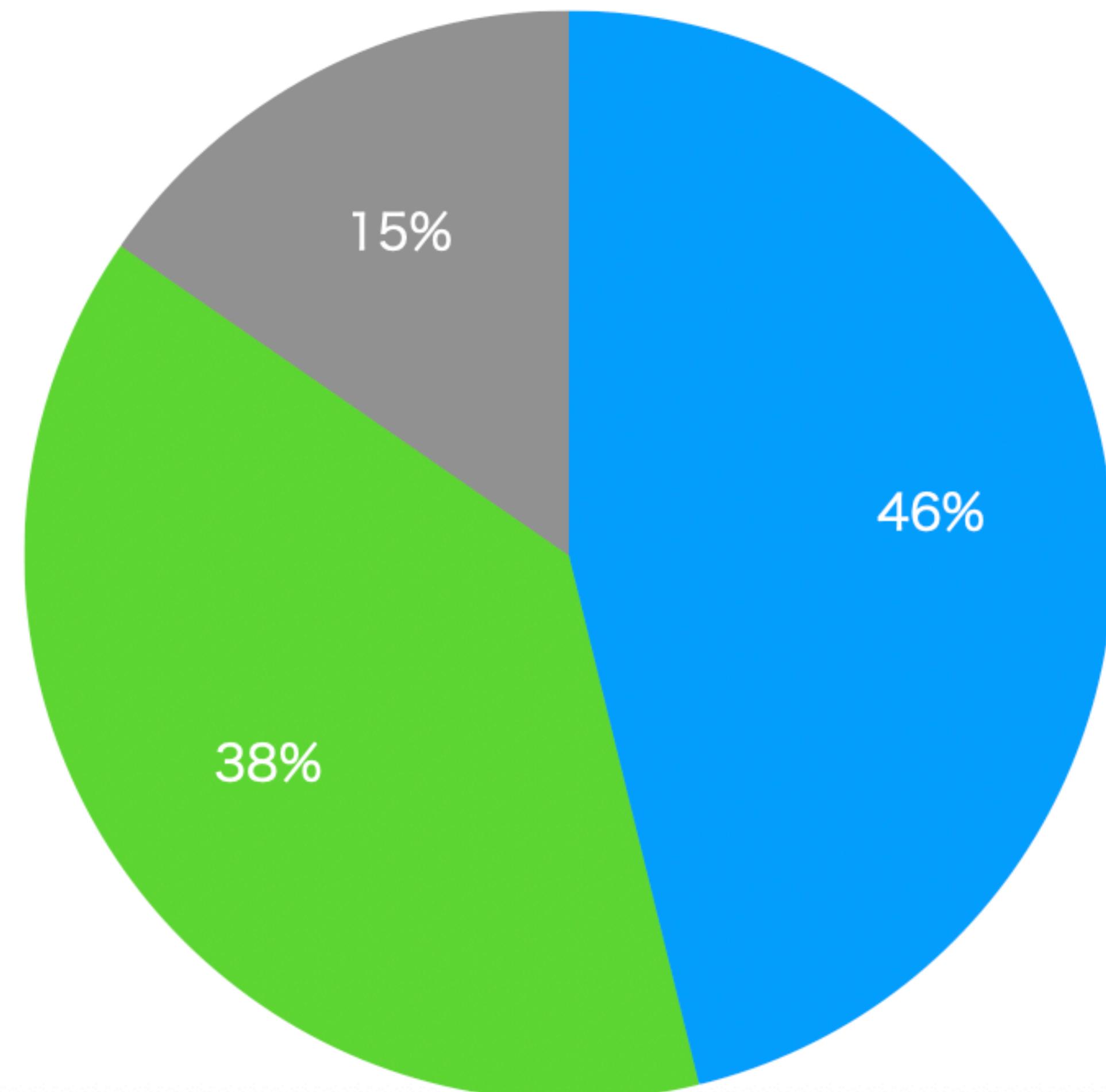
2025年7月

参議委員議員選挙アンケート

海外有権者ネットワーク

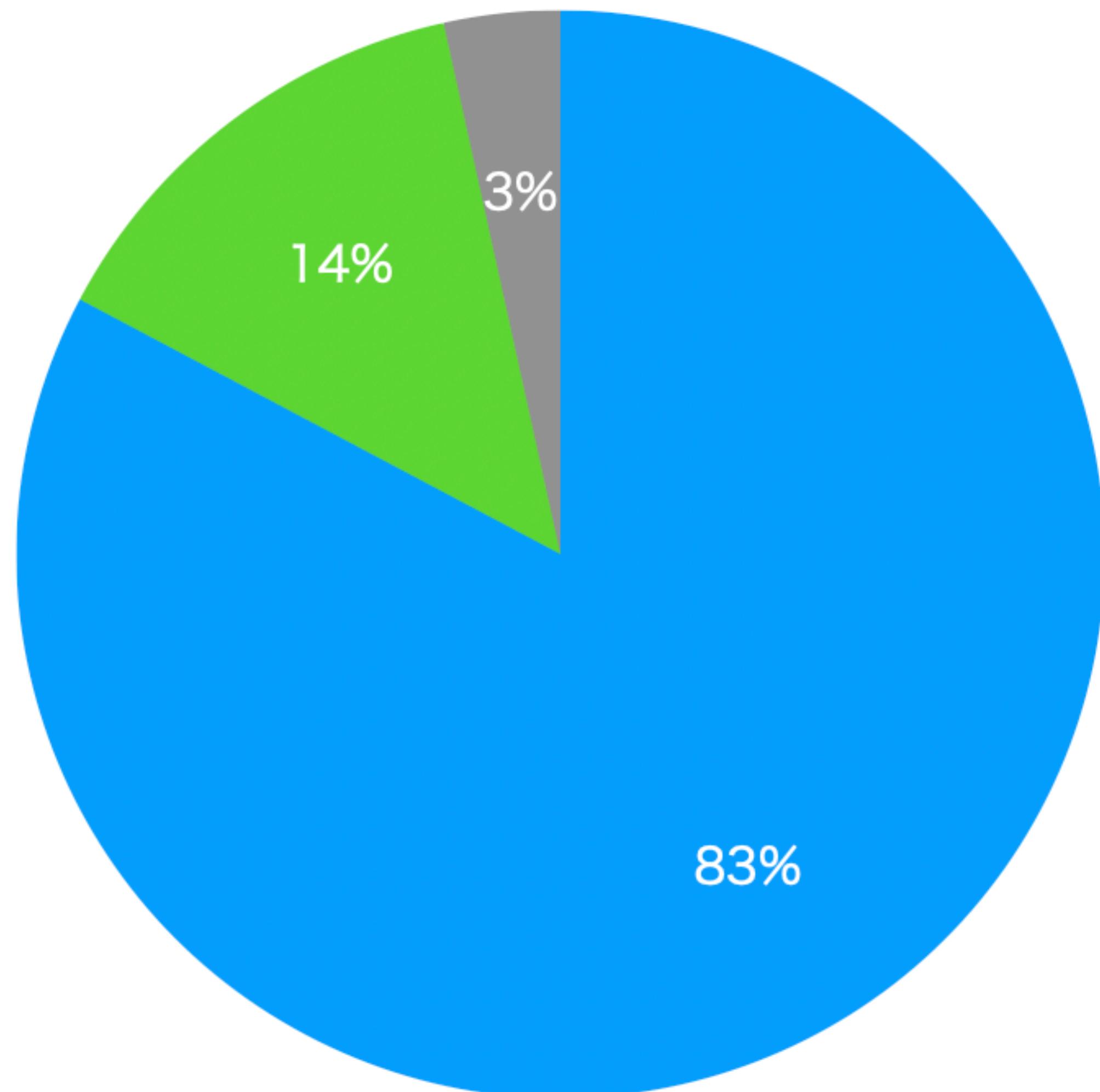
1.今回7月の参議院選挙の在外投票しますか？ すでに投票しましたか？

● 投票しました ● 投票しません・できません ● 迷っている



2. 在外投票をした方は、次のどの方法でしましたか？

- 在外投票所に行った
- 日本で投票をした
- 郵便投票をした



3. 1の質問で、「選挙に行かない」と回答した方へ、その理由を教えてください。

在外選挙人登録をしていないため

米国市民権 保持

日本に滞在中のため。在外投票券があれば日本でも投票できるのは知っているが、ずっと日本国内を移動してて、投票日や不在投票期間に、本来投票できる市（私の地元）にいないので投票できない。

投票方法が不便なため。

日本の現状に疎く投票は控えるべき 候補者をひとりも知らない。海外在住者に関係あるのかも分からぬ。

選挙人登録ができなかった。 在外選挙人登録を在外公館にしに行く時間が取れなくて、登録していない。

手続きが煩雑で遠い

投票所が遠いので

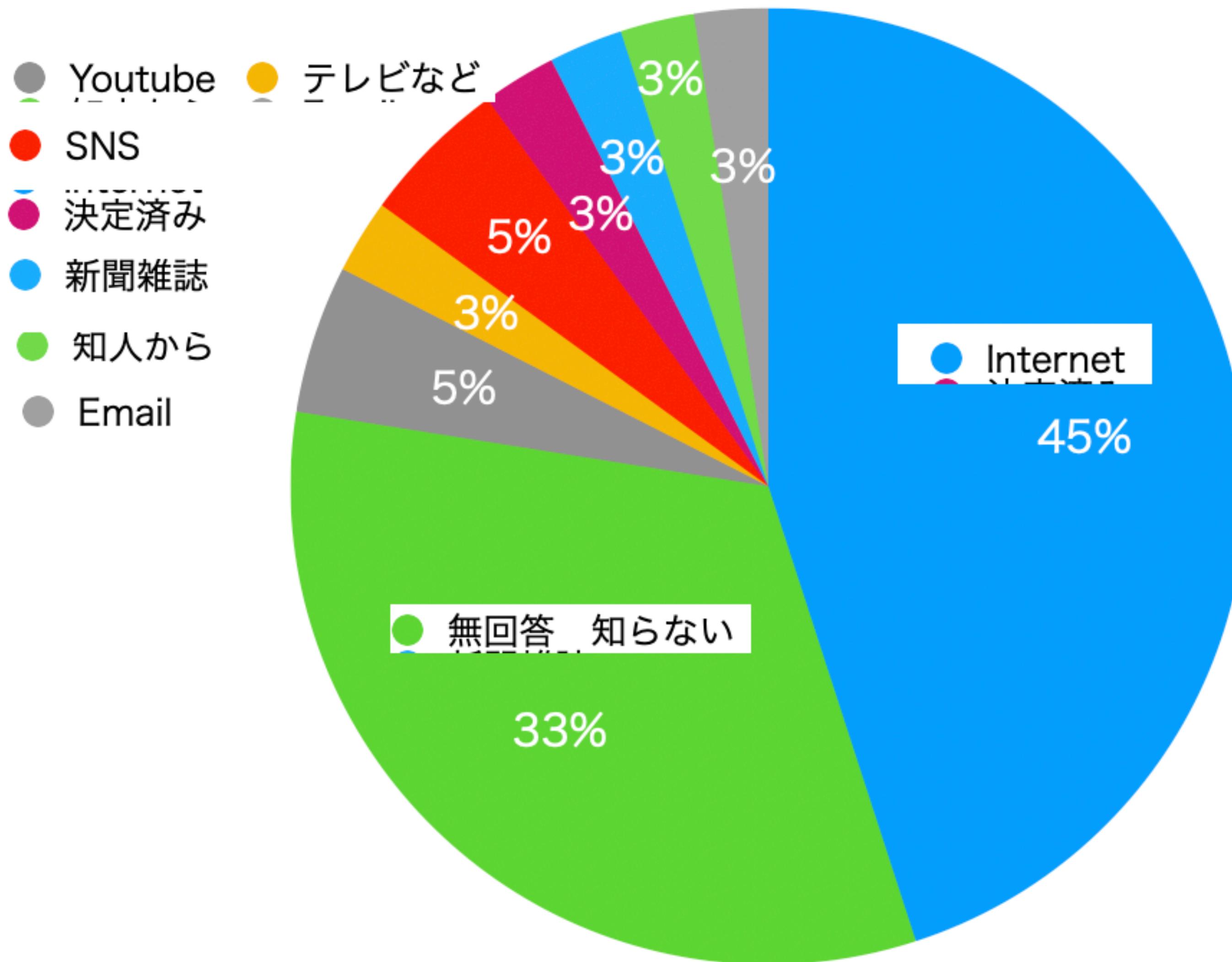
多忙につき。ネット投票ができれば普通に投票したい。

在外投票カード紛失のため

手続きが面倒

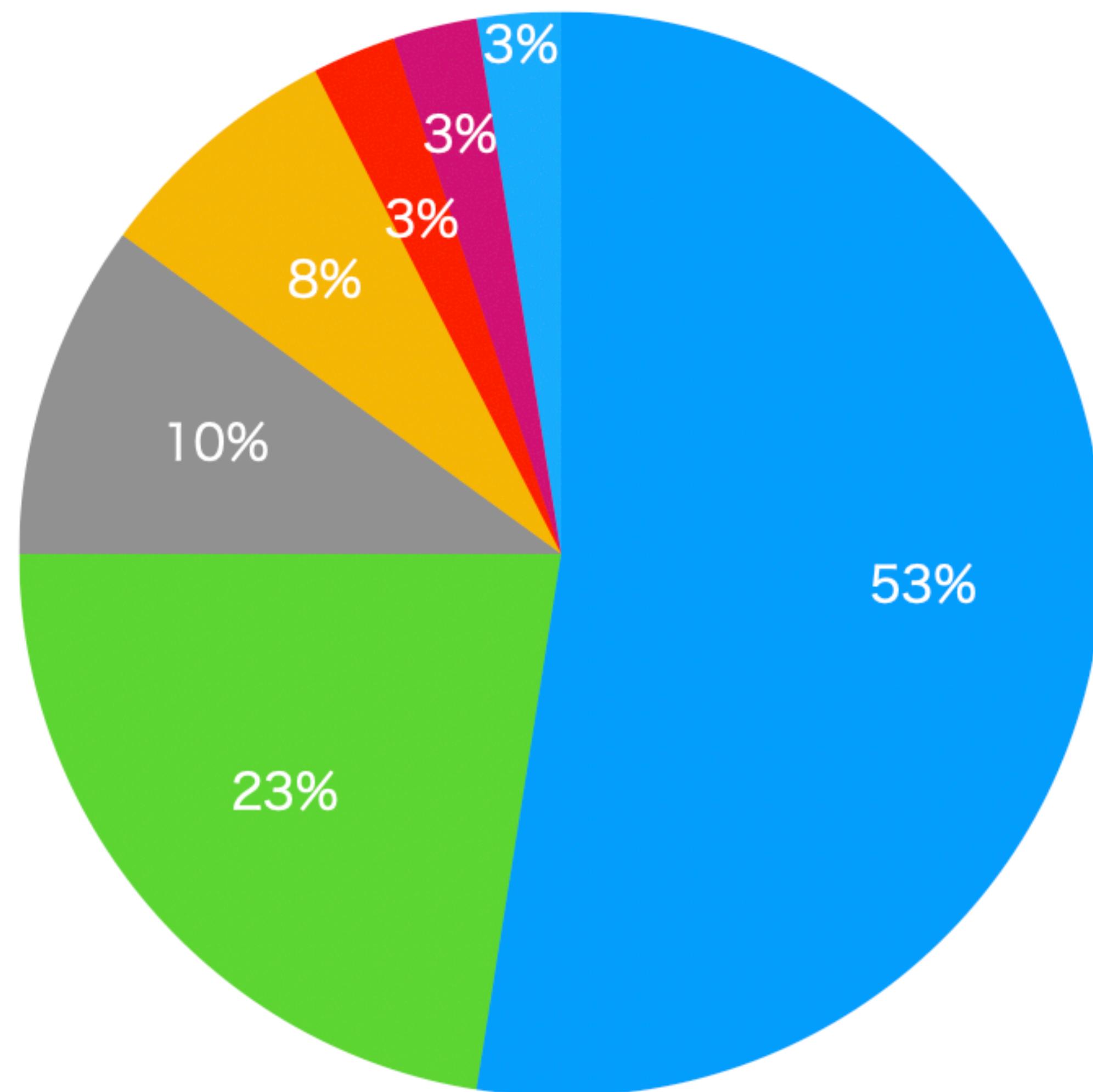
やり方がわからない

4. あなたの選挙区での、候補者の政策や主張を、どのように知りましたか？



5. 比例区での、候補者または政党の政策や主張をどのように知りましたか？

● Internet 無回答 知らない ● Youtube ● SNS ● テレビ
● 決定済み ● 新聞雑誌

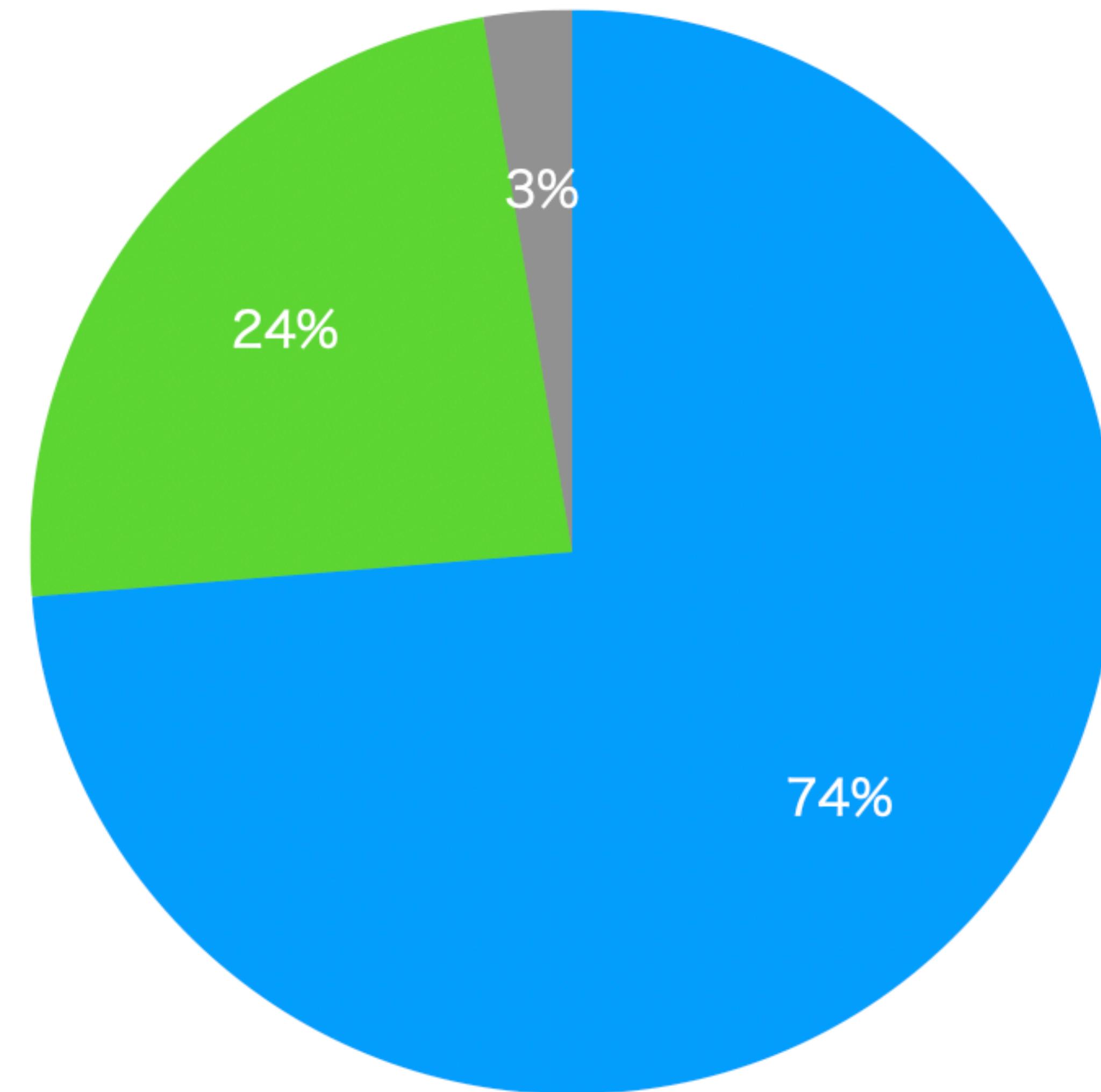


6. あなたの居住する国または地区を教えてください。

● 北米

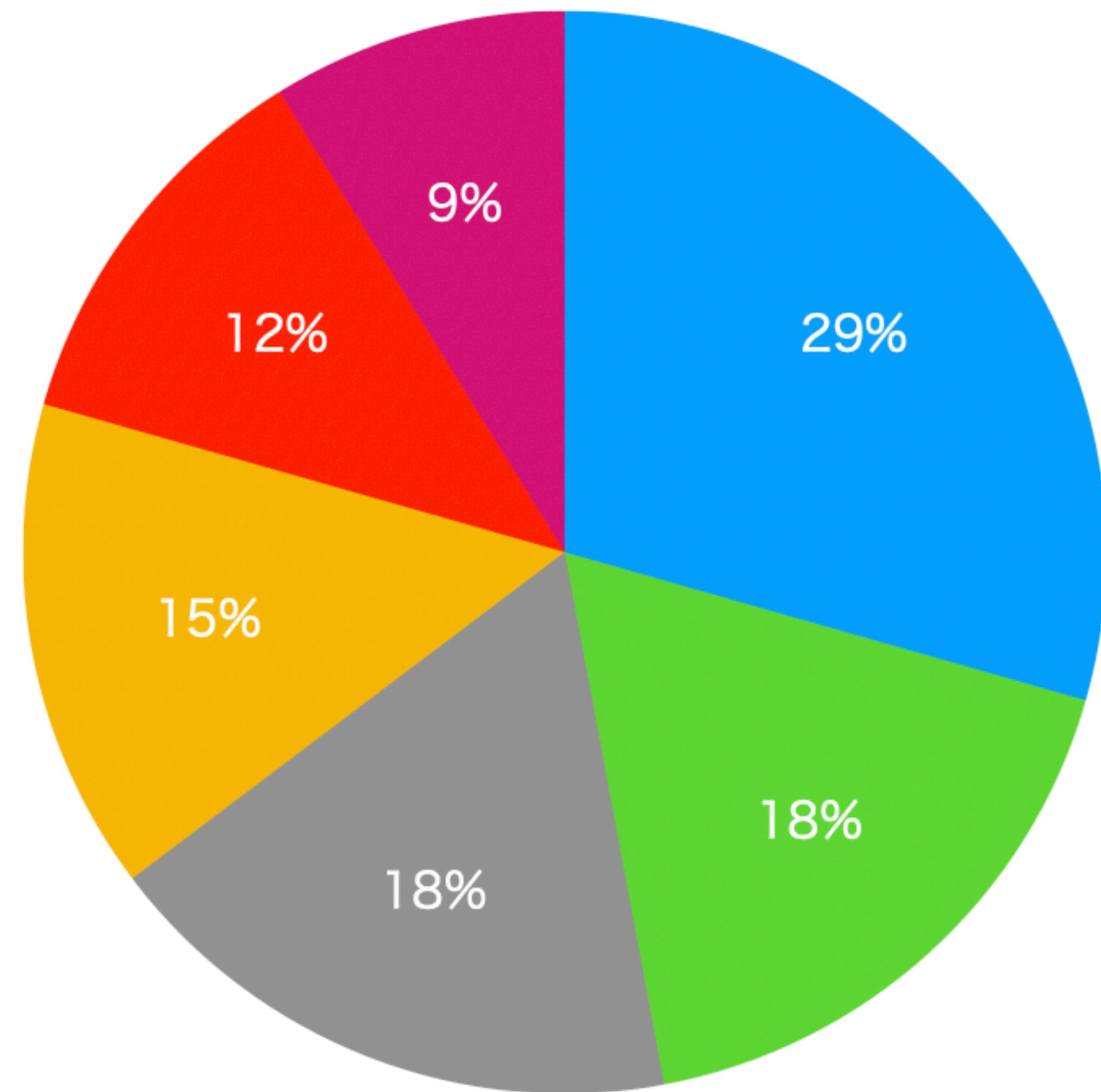
● ドイツ

● フランス



7. あなたの国または地区の投票所まで、どれくらいの時間がかかりますか？ 電車や車などの交通手段も記載ください。

● 30-50分 ● 2時間 ● 1時間 ● 知らないNA ● 70-90分
● 2時間半から3時間



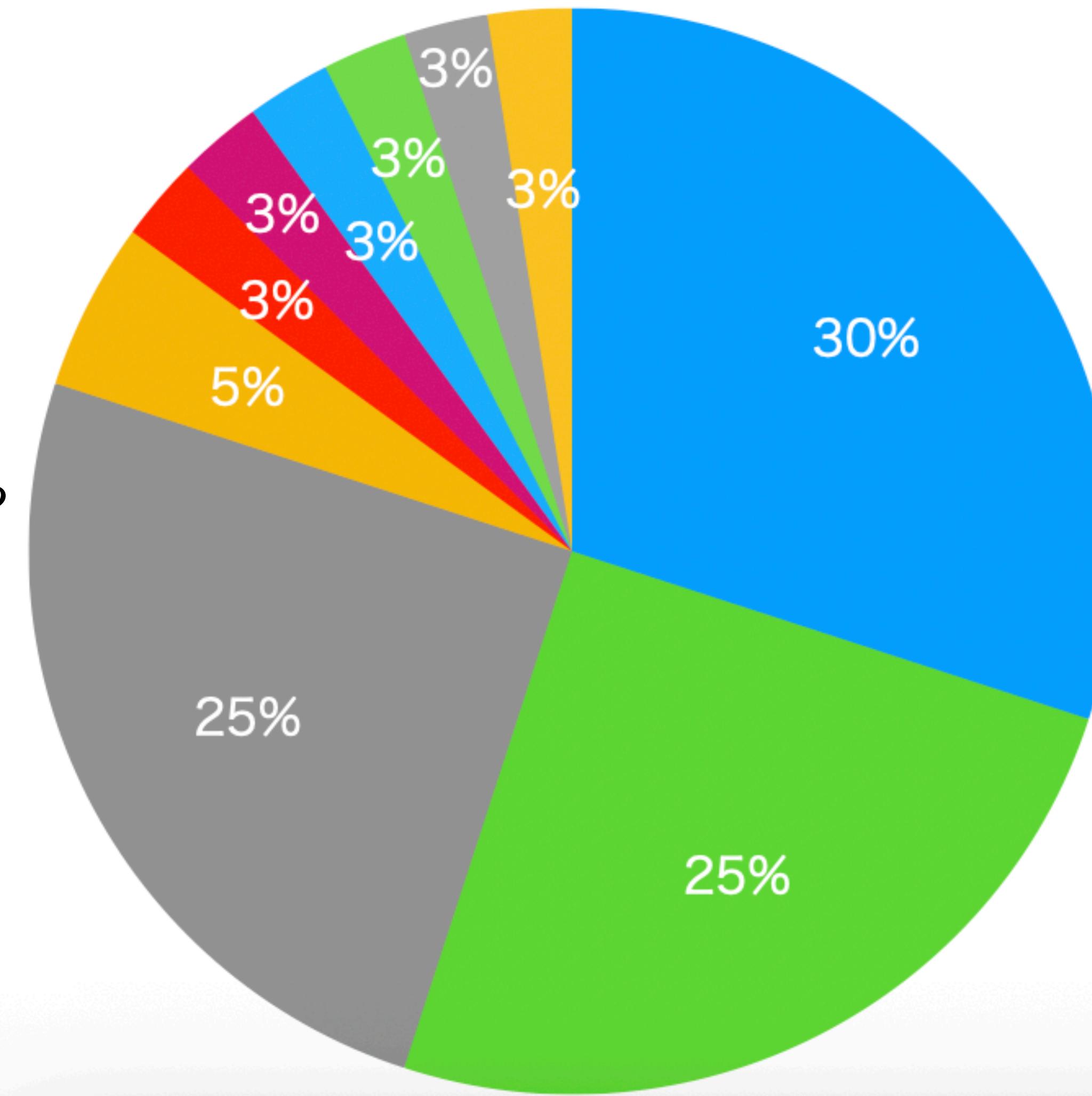
8. あなたの国または地区の投票期間は、いつから、いつまででしょうか？

● 知らない 7/5-13 ● 7/4-13 ● 7/3-12 ● 7/4-12 ● 7/6-23
● 7/7-13 ● 7/3-13 ● 7/4-20 ● 7/4-14

日本での投票期間

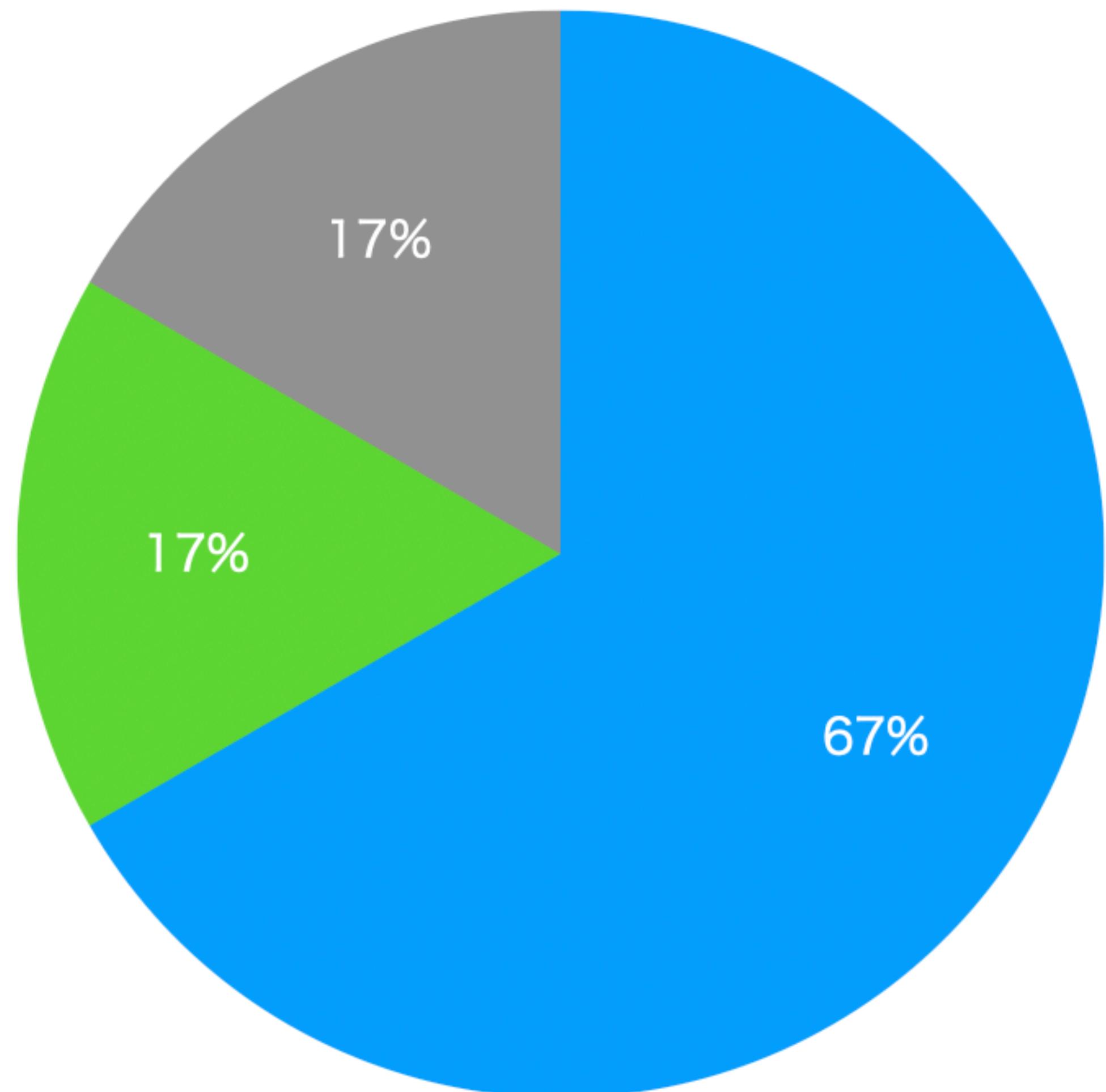
7月4日（期日前投票）から

7月20日午後8時まで



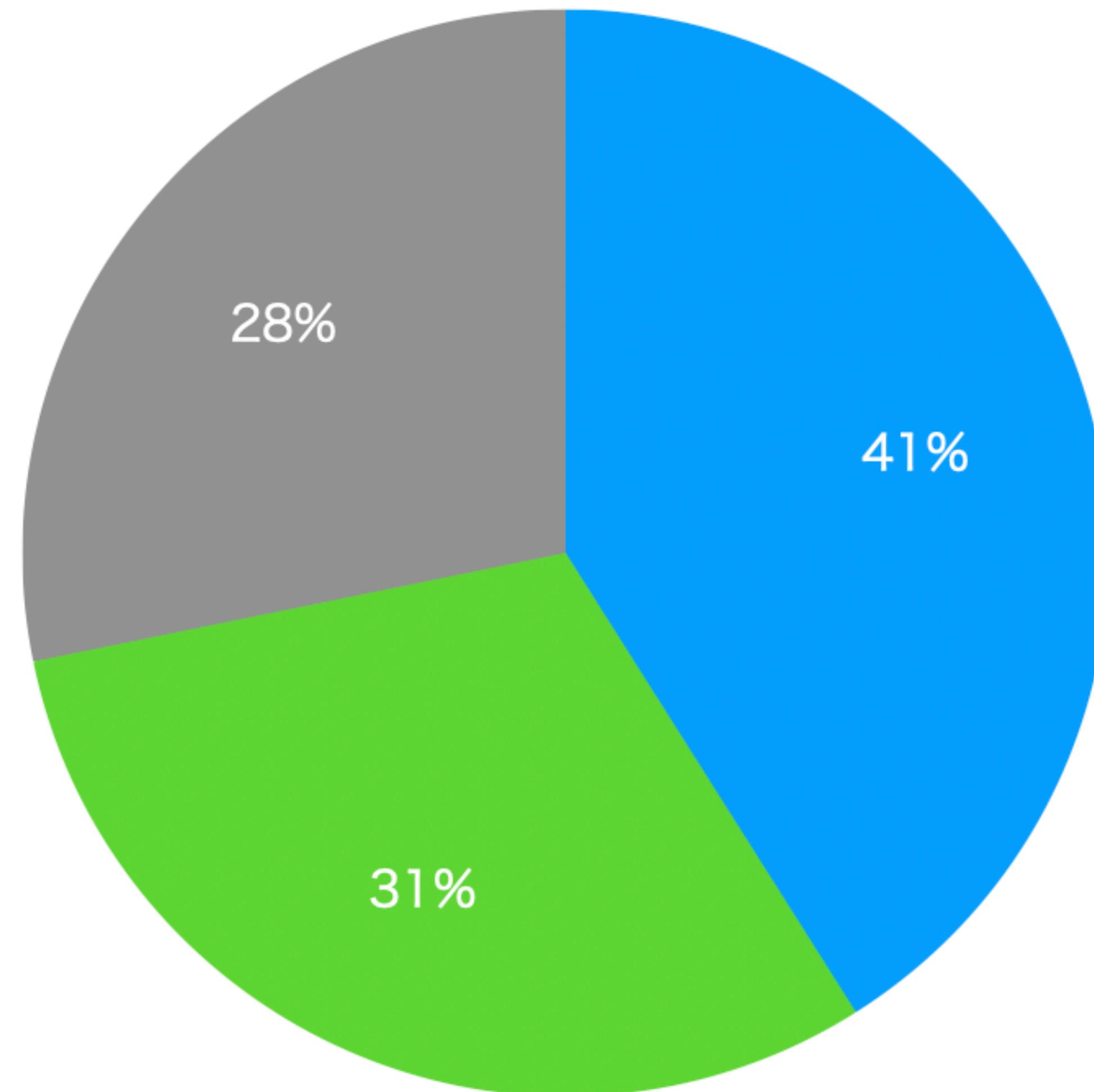
9. あなたの居住地区には、今年の参議院選挙の選挙実施の案内が届きましたか？

- Eメールで届いた
- 手紙で届いた
- 何も届かなかった



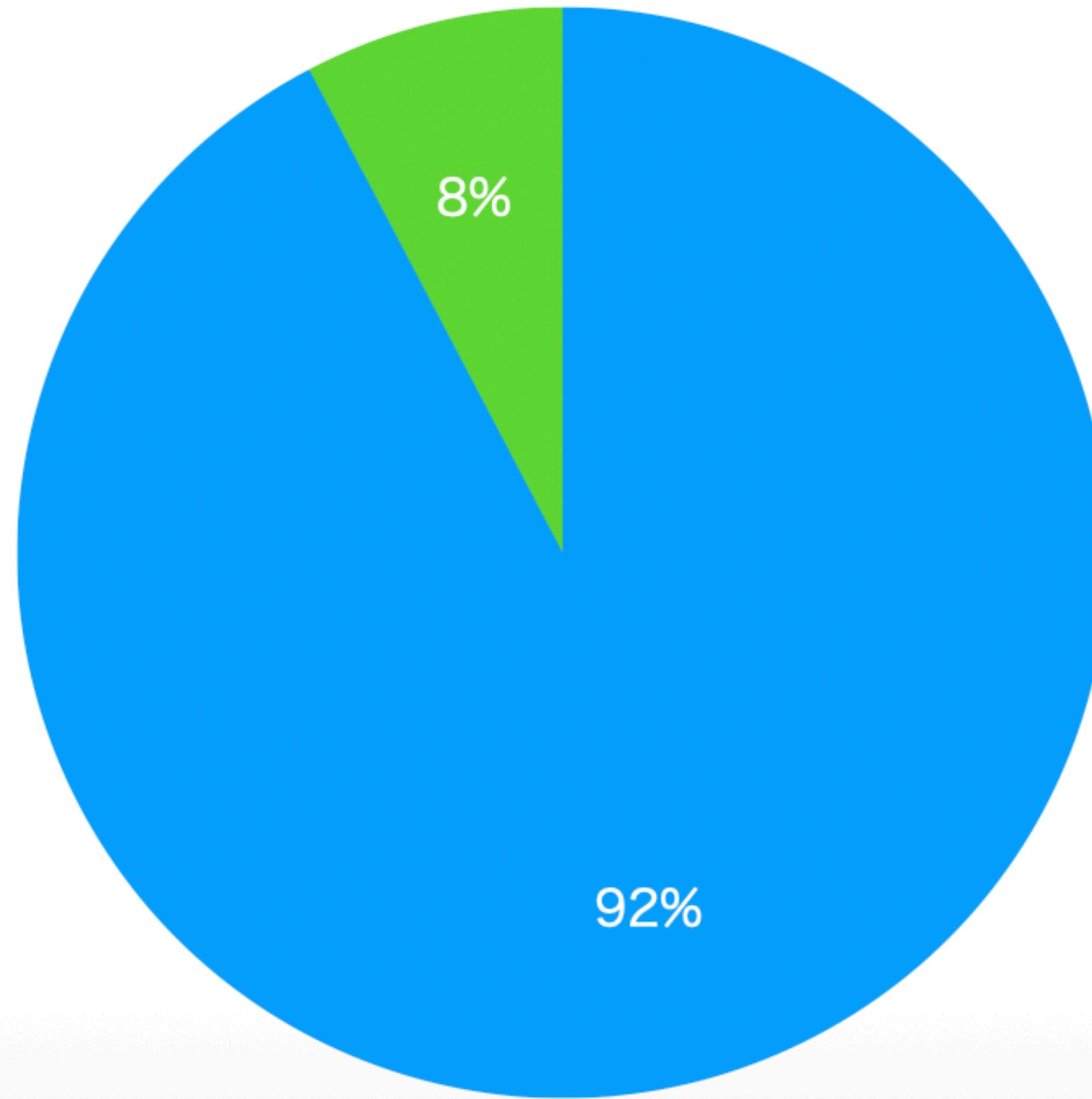
10. 候補者や政党からプロフィールやマニフェストを受け取りたいですか？

- はい、投票の参考としたいので、受け取りたいです
- 無回答
- いいえ、受け取りたくないです

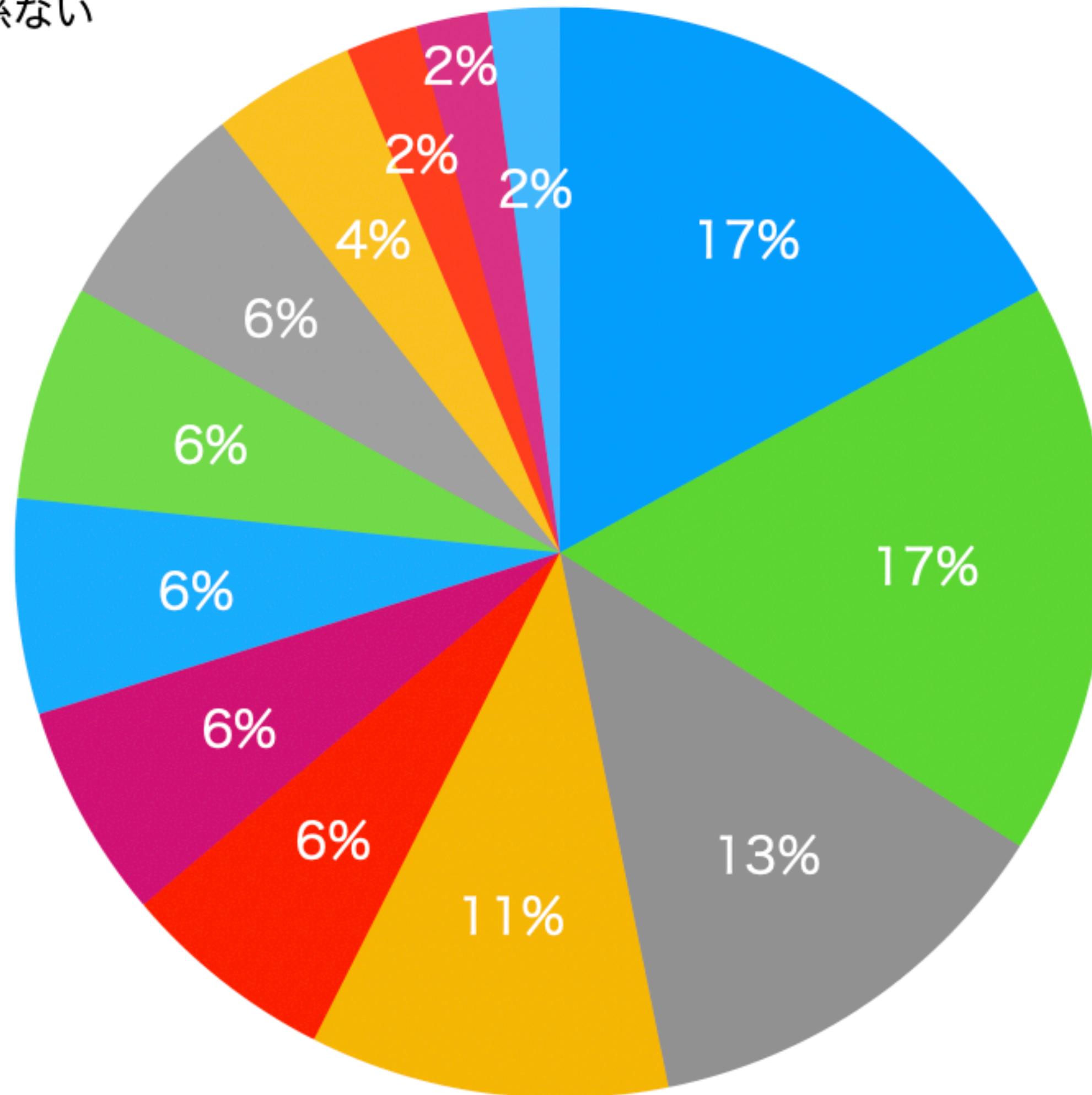


11. インターネット投票が実現した場合、利用しますか？

- ネットで本人確認ができるなら、利用したい
- ネット投票には反対
- スマホやPCがないのでネット投票はできない



12. 海外在住者日本人として、日本の政策で実現してもらいたいことは何ですか？



第27回参議院議員通常選挙に伴い、今回で18回目となる在外投票が実施されました。

在外投票の投票者数は、選挙区選挙が27,011人、比例代表選挙が27,160人でした。

在外選挙人名簿の登録者数は100,431人（7月20日時点総務庁発表）で、

投票率は、選挙区選挙が26.90%、比例代表選挙が27.04%となっています。

「今回の投票において618の方に投票をいただきました。2022年に実施した第26回参議院議員選挙の際には573人であったことから、約8%の増加となりました。投票者数が増えたとはいえまだ少ない状況に変わりはないことから、引き続き在外選挙人名簿への登録者数のアップとあわせ、投票者数アップに向けて努めて参りたいと思います。」
(ロサンゼルス総領事館コメント)

総務省によると第27回参議院議員通常選挙に伴い前倒しで実施された在外投票の投票者数は、選挙区選挙が10万431人で、投票率は選挙区選挙が26.9%、比例代表選挙が27%となつた。各在外公館調べの投票表選挙が2万7160人だ

NY845人が投票

參院選在外選舉

（週刊NY生活記事より）

“カナダで在外投票できず”業務担当の領事 を処分 外務省

2025年7月24日 20時25分

外務省は、カナダにある日本の総領事館が、現地に住む日本人が在外投票を行うのに必要な手続きを適切に進めていなかったとして、業務を担当していた領事を減給処分にするなどしました。

在外投票は、海外に住む日本人が国外にいながら国政選挙で投票を行える制度で、在外選挙人名簿に登録した人が郵便などで投票できます。

しかし、外務省によりますと、カナダに住んでいる日本人11人が、去年の衆議院選挙や
今回の参議院選挙で在外投票ができない状態になっていたことがわかりました。

業務を担当していた総領事館の領事が、去年8月から先月にかけて、現地の日本人からの在外選挙人名簿への登録申請書を自治体に送付しないなど、在外投票に必要な手続きを適切に進めていなかったということです。

このため外務省は、この領事を2か月間、10%の減給とする懲戒処分を行うとともに、総領事についても、内規に基づいて処分したとしています。

在外投票ができない状態になっていた11人には経緯を説明し、謝罪したということで、外務省は「選挙権の行使という国民の基本的権利に関わる重大な事案として、厳粛に受け止めている。再発防止に努めるとともに、職務の適正な遂行を徹底する」としています。

無効票水増しで
元区議が告発状
参院選・大田区選管
7月の参院選で大田区選
举管理委員会が無効票を水
増し処理していた問題を巡

「メ増産へ
忙しくなりそう
——案山子
(爺G7)

り、元区議の男性が8日、容疑者不詳のまま公職選挙法違反(投票増減)容疑で蒲田署に告発状を提出した。区の発表では、集計担当の選管職員が投開票日の7月20日に不在者投票数を集計した際、前日までに届いた票数を二重計上。その後、開票担当の複数職員が、実際の票数が選挙区で2590票、比例選で21588票少ないと気づきながら、無効票を水増しし、帳尻を合わせていたとされる。区は「誰の判断か特定できていない」としている。

者数では、二ユリヨーク総領事館が845人と全米の在外公館ではトップで、内訳は小選挙区が832人、比例代表が844人。二ユリヨークでの在外選挙人登録者数は4760人で投票率は17・75%だった。

全世界で見るとタイが1406人と最も多く、2位が英国で1224人、フランスが1019人で3番目、シンガポールが884

外選挙人名簿登録者総数は9万5472人で投票したのは約1万7403で投票率は18・23%だつたことをみると、昨年10月から、選挙人登録者数が4959人増え、世界的に在外選挙投票率が上昇し、今回の参議院議員選挙が海外からも高い関心を持つて在外投票されたことが分かり「在外選挙は投票率が低い」という認識を翻す結果となつた。(関連記事5面に)

(関連記事5面付)

3つの在外投票の投票方法

- 在外公館等投票：海外の日本大使館、総領事館等に設けられた投票記載場所で投票する方法（今回の参議院議員通常選挙では、232公館・事務所で在外投票が実施された。）
- 郵便等投票：在外公館等を経由せず直接国内の選挙管理委員会に投票用紙を請求し、送付された投票用紙に記載して返送する方法
- 日本国内における投票：帰国して3か月以内の選挙人や、選挙人が一時帰国した際などに、指定投票所で投票する方法

2025年9月海外日系人大会



2025年9月海外日系人大会



(米国) 岩井英津子さん



海外日系人の主張をした参加者

2025年9月海外日系人大会



岩屋外務大臣



2025年9月海外日系人大会

大会宣言

- 1、日系人の歴史を踏まえ、連携して多文化共生社会の実現と維持に尽力。
- 2、日系女性の社会文化発展への貢献を誇りとし、また在日日系人の次世代の活躍を期待。
- 3、日本を体験する日系人増やすため、日系人の若者を日本に招く事業を拡充する。
- 4、日本の外国人政策について、排外主義に陥らず、事実に基づいた議論を期待。
- 5、四世ビザの抜本的な改正と、国籍法改正を求める。